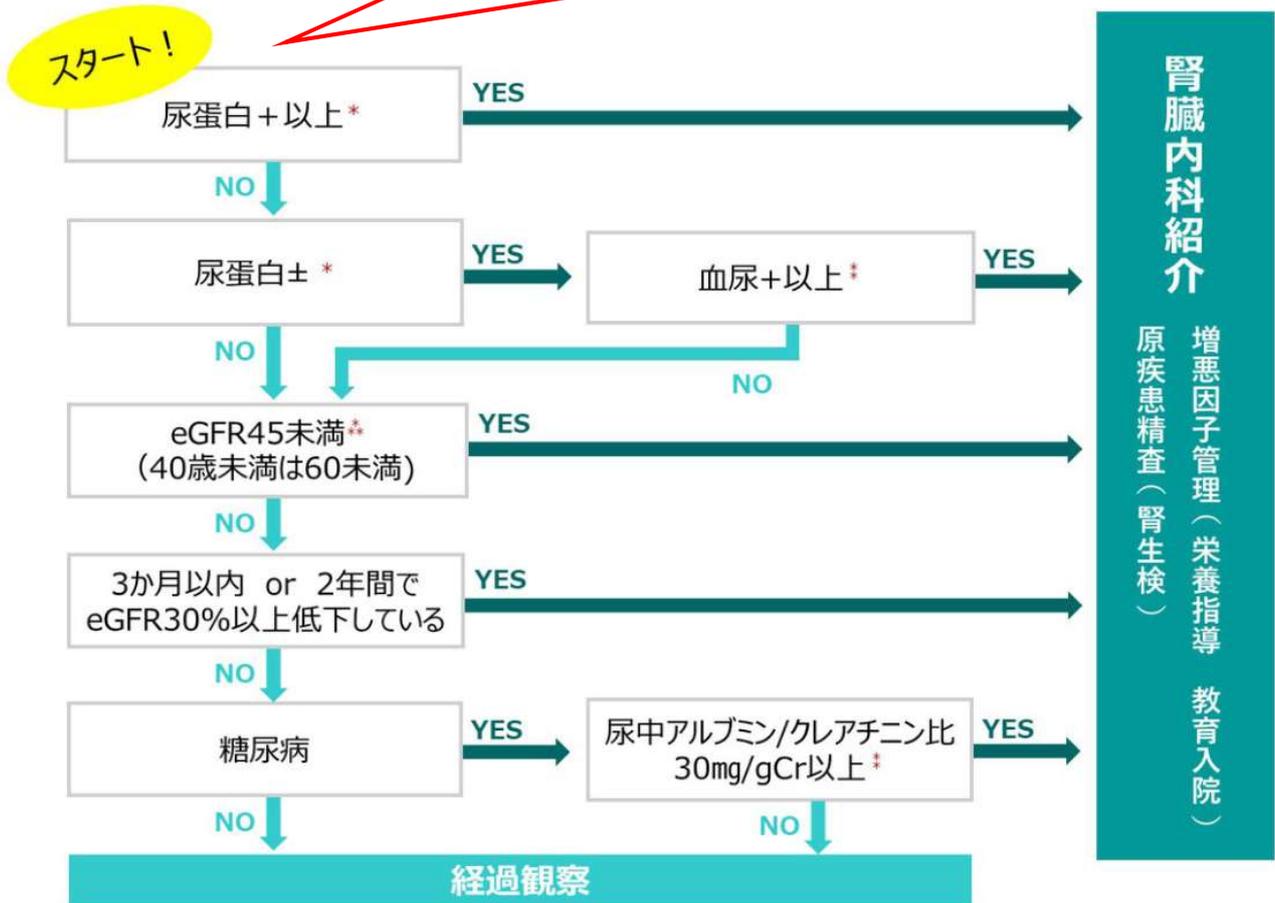


京都第二赤十字病院腎臓内科では、病病・病診連携に力をいれています。

検尿異常のある患者様、**慢性腎臓病**の患者様を、
ぜひ第二日赤にご紹介ください！

まずは**尿検査**、**腎機能**をご確認ください。



* 安静時かつ中間尿で再検し、尿蛋白定性で複数回の異常または、尿蛋白/クレアチニン比 0.15g/gCr以上の場合にご紹介下さい。

‡ 血尿陰性、尿アルブミン/クレアチニン比 30mg/gCr 未満の際は、3か月後再検をお願いします。

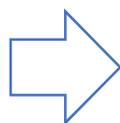
※ 患者の状態が安定していれば、かかりつけ医の判断で経過観察して下さい。

(例えば、尿検査異常のないeGFR35程度の高齢者で緩徐な腎機能低下で安定している症例など。)

京都腎臓医会作成

※上記フローチャートは、あくまでも目安です。

該当しなくても、急性腎障害や電解質異常、CKDの血圧・体液管理など、
ご不安なことがあればなんでもお気軽にご紹介ください。



ご予約は**地域連携課**まで

TEL : 075-212-6186

FAX : 075-212-6358

京都第二赤十字病院 腎臓内科外来

	月	火	水	木	金
AM			●	●	●
PM		●	●	●	

※上記日程に関わらず、緊急の場合にはいつでもご紹介ください。

京都腎臓医会HPで、かかりつけの先生方にお使いいただける情報提供書をダウンロードすることができます。必要時ご活用ください。
 詳しくは、京都腎臓医会HP <https://kyoto-jinzo-ikai.jimdofree.com/> をご覧ください。
 (その他各医院・病院様でご使用の自由な形式の情報提供書でご紹介ください。)

かかりつけ医用診療情報提供書の使い方

2021年9月

京都腎臓医会では地域連携をよりスムーズに行うために、かかりつけ医先生用の情報提供書を用意しています。
 ダウンロードの上是非ご活用ください。
 適宜使いやすいうようにご変更頂いても差し支えありません。
 以下の解説例もご参照下さい。

診療情報提供書

〇〇病院 記載日(西暦) 2021年 9月 4日

腎臓内科 △△ △△先生御侍史 医療機関名 ●●診療所

医師名 ▲▲ ▲▲

患者氏名 □□ □□ 性別 (男) 女

生年月日(西暦) 1965年 1月 1日 56歳

紹介目的
 (1)尿所見異常 2.腎機能障害 3.定期診察
 4.その他 ()

病歴
 (1)高血圧症 (2)糖尿病 3.脂質異常症
 4.心臓病 5.脳血管障害
 6.その他 ()

既往歴・家族歴
 2010年高血圧・糖尿病を指摘

診察時の希望
 (1)採薬指導をお願いします。
 2.必要であれば入院検査・加療をお願いします。
 3.その他 ()

今後の診療形態の希望
 1.問題無ければ引き続き当院で診療します。
 2.併診を希望します。
 3.しばらく貴院で診療して下さい。
 4.診療形態は専門医の先生の方針にお任せします。

コメント
 この度はお世話になります。
 当院に糖尿病、高血圧で通院中です。
 尿検査で尿潜血、尿蛋白を認めました。
 貴院のご高診のほどよろしくお願いたします。

※検査データ(可能な限り時系列も)・処方内容の添付をお願いします。

該当項目に○、またはその他にご記載下さい。

既往歴・家族歴のご記載を。喫煙歴などご記載頂いても。

診察に加えてご希望があれば、該当項目に○、またはその他にご記載下さい。

今後の診療形態について、該当項目に○、またはその他にご記載下さい。

臨床経過等をご記載下さい。

検査データや処方内容は添付下さい。データは最近だけでなく、過去のものがあれば添付をお願いします。